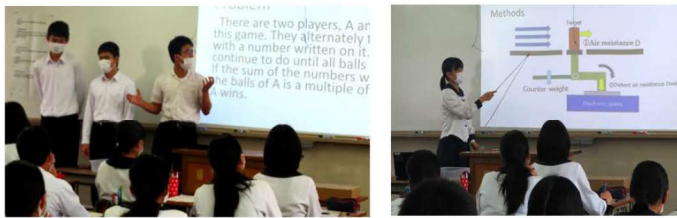


「なぜ」から始まる 科学的思考文化の進化

西条高校は、平成30年度から5年間、文部科学省が指定するSSH（スーパーサイエンスハイスクール）に選ばれました。「なぜ」から始まる科学的思考文化の定着を平成30年度の重点努力目標として教育活動を行っています。

「マルチサイエンスII」Abstract 発表会



6月4日(木) 11日(木)に国際文理科3年生のAbstract発表会がありました。2年生で取り組んだ「マルチサイエンスI」の研究エッセンスを英語で発表し、質疑応答を行いました。発表テーマは、以下の通りです。

- The relationship between speaker's age and their use regional dialects (方言における年齢と使用頻度の関係性)
- Physical strength survey of children and students in Saijo city (子供たちの体力向上計画～西条市内の児童・生徒の体力調査から～)
- To Reduce long working hours
～By comparing working hours in Japan with other countries～
(長時間労働をなくすために～他国との比較から～)
- Disaster Prevention Measures for Cultural Heritage
～To Protect Cultural Properties from Fire～
(文化遺産の防災対策～西条の文化財建築物を火災から守るために～)
- Secret of Magic Square (魔法陣の秘密)
- Improvement of Magnesium Air Battery (マグネシウム空気電池の改良)
- Research on the Method of Making Paints (絵の具の研究)
- Thinking about the role of picture books
～from countries where people did not read picture books～
(絵本の役割を考える ～絵本を読まなかった国から～)
- Effective Use of Pictogram at Evacuation Centers (避難所でのピクトグラムの有効活用 ～在住外国人支援～)
- Winning strategy of multiples building game (対戦型Pの倍数構築ゲームの必勝法)
- A Study on Energy Saving Running Method by Fluid Dynamics (流体力学による省エネ走法の研究)

「マルチサイエンスII」普通科文系 発表会

6月11日(木) 18日(木)の6限に、普通科文系の3年生が発表会を行いました。2年生で取り組んだ「マルチサイエンスI」の研究成果を一人一人が発表し、活発に質疑応答が行われました。



1年 有法子 (医療・防災)

有法子の授業では、コロナウイルス感染防止対策に関する講義をしていただき、事前に集録した映像を各教室で視聴しました。振り返り学習では、各自で課題を見つけ、研究計画を立てて理解を深めました。

■ 医療

6月中旬にかけて、西条市の医療について学習しました。「新型コロナウイルス感染症対策(西条市の取組)」「西条市を取り巻く医療環境と地域医療への取組」と題して、西条市子ども健康部健康医療推進課地域医療係の白石元氏に講義をしていただきました。生徒は、西条市の医療の現状や課題について学習し、救急医療体制などの充実に向けて、今後どのような取組をすれば良いか考えました。



■ 防災

6月下旬にかけて、西条市の防災について学習しました。「南海トラフ大地震」「西条市の防災～死ぬな・逃げる・助ける～」と題して、西条市役所危機管理課 課長 森本泰史氏に講義をしていただきました。



1回目は南海トラフ地震での西条市における被害想定について学習しました。2回目は「自助」から「共助」への在り方を学びました。高校生として「自助」から「共助」への意識を高めることが大切だと感じました。